

KIMOTO REPORT | 株主通信

第58期 2017年4月1日▶2018年3月31日

contents

- ▶ 株主の皆様へ
- ▶ トピックス
- ▶ 特集 こんなところで使われています
KIMOTO製品
- ▶ 決算ハイライト
- ▶ 会社概要
- ▶ 役員一覧
- ▶ 株式の状況
- ▶ 株主メモ
- ▶ 1株当たり配当

株式会社きもと

証券コード: 7908

株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

2018年3月期連結会計年度(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の決算をご報告申し上げます。

当社グループは、フラットパネルディスプレイを中心とした事業からIoT関連企業へのビジネス進化を目指し、2017年3月期より第四次中期経営計画(2017年3月期～2019年3月期)を推進しております。フィルム事業、データキッチン事業、コンサルティング事業の3つに事業を再編しました。本年度は同計画の2年目となり、フィルム事業はIoT技術に使用される高付加価値品の販売強化及び新設コンパクトコーターを活かした事業の拡大、データキッチン事業は協力会社と連携し新市場に向けた3Dデータ活用の推進、コンサルティング事業は製造業向けコミュニケーションデザイン製品の開発及び販売、付加価値及び収益性の向上を目指し事業を展開しております。

売上は、IoT関連製品の一部が生産調整の影響を受けたこと及び北米製造品の販売が減少したことにより減収となりました。営業利益は、IoT関連製品向け高付加価値品が好調に推移したことによる売上総利益率の向上、並びに欧州、日本の販売費及び一般管理費の減少により増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は14,877百万円(前連結会計年度比4.7%減)、営業利益は707百万円(同234.0%増)、経常利益は732百万円(同150.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は560百万円(同37.1%増)となりました。

前年度に比べて減収ながら増益の結果となりました。主に利益率の低い製商品の扱いを減らし、利益率の高い製品にシフトしたことが要因です。残念ながら増収を達成できず、申し訳ございませんでした。

しかし、第四次中期経営計画の2年目は目標を大きくはずすことなく終了することができたことは、前向きに捉えております。計画通りに成績を残すことができた人材が多少なりとも自信を持ち始めたことを嬉しく思う次第です。

今期は、いよいよ中期経営計画の3年目となります。

発表の通り、2年前にお知らせしました目標は変更しましたが、増収増益の計画です。

コンサルティング事業は苦戦しておりますが、創業以来のデータキッチン事業は前年比で倍増を計画しました。ぜひご注目いただければ幸いです。

社会貢献の一環として始めた農業は安定した成長を続けており、今年は自然薯の販売強化と昨年よりテスト的に開始したダリア栽培をもう一歩前に進める計画です。

新事業年度も、「楽しく、スマートに、勝つ」を実践いたします。

皆様の温かいご声援、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

木本和伸



▶ さいたま市リーディングエッジ企業認証式

2017年11月8日に大宮ソニックシティで、平成29年度さいたま市リーディングエッジ企業認証式が開催されました。

「さいたま市リーディングエッジ企業」とは、独創性・革新性に優れた市内の研究開発型ものづくり企業をさいたま市が認証する制度です。

今回、2回目の認定をいただき、さいたま市の清水市長より認定証とトロフィーが授与されました。



認証式の様子
清水市長(左)と岡本取締役

▶ 自然薯掘りに挑戦！／きもとファーム

2017年11月24日、いなべ市立十社(とやしろ)小学校5年生の皆さんが、自然薯掘りの体験に来てくれました。

大きさや形もさまざまに生長した自然薯を傷つけないように掘り出すのはとても大変な作業です。作業開始から20分を過ぎた頃には、あちこちで「採れたー!!!」「こっちももうすぐ採れるよ〜!」といった歓声が上がり、自然薯掘りを楽しんでくれた様子でした。

自然薯掘り体験に来てくれた十社小学校5年生の皆さん、ありがとうございました。元気いっぱいの方に、逆にパワーをいただいたきもとファームのおじさん達なのでした。

本当にお疲れ様でした☆



自然薯掘りの様子

▶ Light+Building 2018に出展

ドイツのフランクフルトで世界最大の照明関係の展示会「Light+Building 2018」が2018年3月18~23日の期間開催され、スイスキもとが出展いたしました。高級ホテルにあるような装飾照明やオフィスにあるようなシンプルかつ機能的な照明など、さまざまな照明が展示されていきました。スイスキもとでは、主に照明用光取り出しフィルム「オプトセーバー」のプロモーションを行い、小さなブースにもかかわらず多くの方におこしいただきました。この出展により照明メーカーや実際に使用いただいているお客様と直接つながることができました。



出展の様子

2017年
11月

2018年
1月

2018年
3月

2018年
6月

▶ くまモンがKIMOTOにやって来た！！

熊本県PRキャラクターのくまモンが、熊本地震への支援に対する「ありがとう」と「熊本は元気です」を伝えるために、2017年11月20日にKIMOTO三重工場にやって来ました！

熊本地震で何か少しでもお役に立てることはないかと、避難先の従業員に困っていることや不足していることを確認して、土嚢やブルーシートなどの救援物資を熊本県宇土市にお送りするなどの支援活動を行いました。

支援活動のお礼の色紙の贈呈、記念撮影、くまモン体操、くまモンとのハグなど、初めて会うくまモンにみんな大興奮！

パワフルでおちゃめなくまモンに、逆にたくさんのパワーをいただき、遠く離れた熊本と三重のつながりを感じる楽しい時間となりました。

遠くから来てくださったくまモンとくまモン隊の皆さん、本当にありがとうございました！

これからも私たちは熊本の元気を応援します！



くまモンを囲んで記念撮影

▶ 藤沢久美の社長Talk出演

2017年12月13日に「藤沢久美の社長Talk」の収録が行われ、2018年1月16日の正午に公開されました！

この番組は、さまざまな分野の社長をゲストに招き、起業、事業のアイデア発想法や思考法、社長ご自身の魅力や哲学に迫るネットラジオ番組です。

藤沢久美さんと木本社長の素敵な対談を是非お聴きください。

「藤沢久美の社長Talk」
ダイジェスト版
www.shachotalk.jp/talk/20180116



収録時の様子
藤沢久美さん(左)と木本社長

▶ 3D&バーチャルリアリティ展

2018年6月20~22日に東京ビッグサイトで開催される第26回3D&バーチャルリアリティ展に出展いたします。

データキッチン事業の中から、Geoverse MDM、Solidscan、SKI事業を展示いたします。

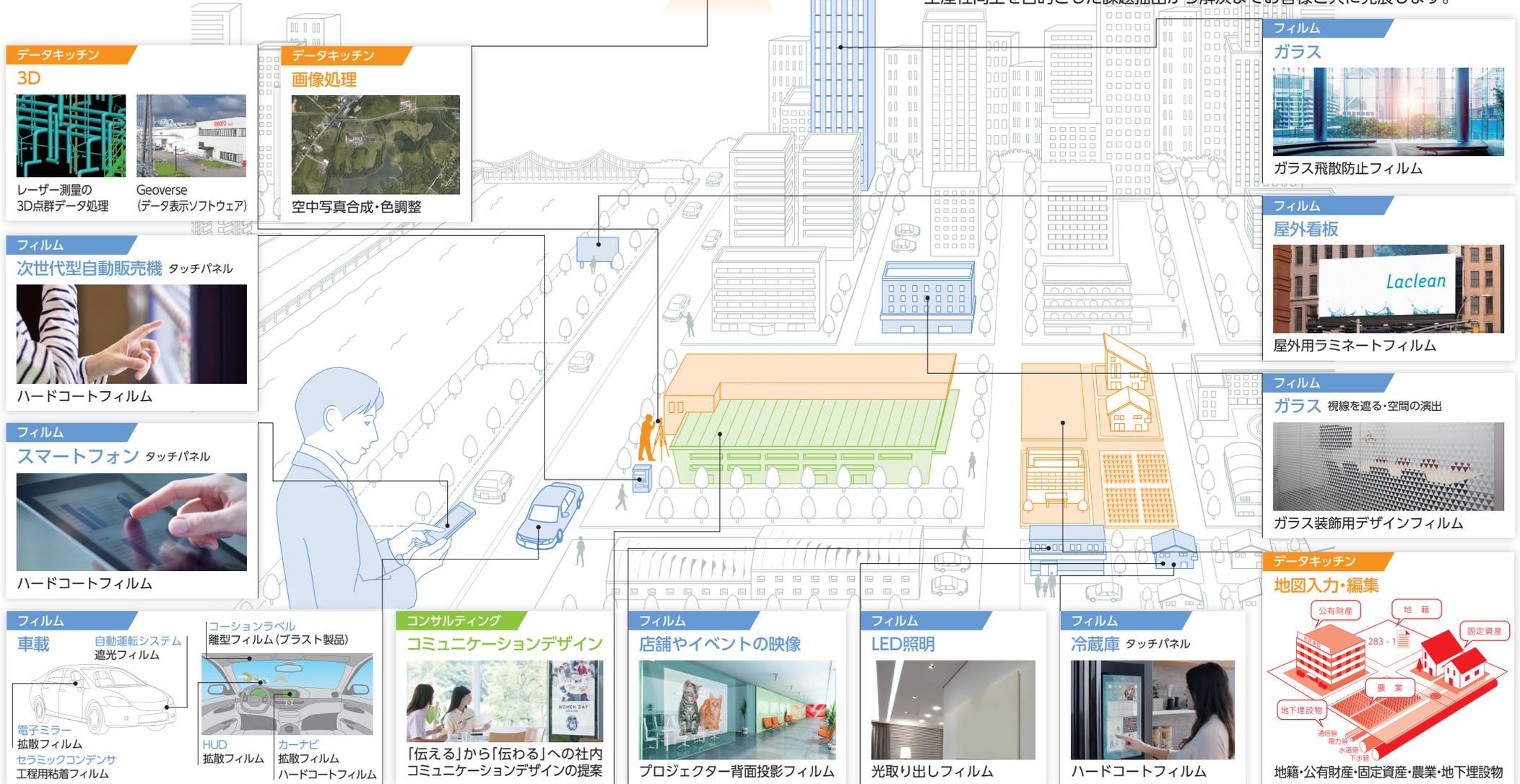


昨年の出展の様子

こんなところで使われています

KIMOTO製品

KIMOTOの製品は皆様の身近なところで様々な活躍をしています。
第四次中期経営計画の柱となるフィルム、データキッチン、コンサルティングの
3事業それぞれの製品がどこで使われているのかをご紹介します。



データキッチン
3D

レーザー測量の
3D点群データ処理

Geoverse
(データ表示ソフトウェア)

データキッチン
画像処理

空中写真合成・色調整

フィルム
次世代型自動販売機 タッチパネル

ハードコートフィルム

フィルム
スマートフォン タッチパネル

ハードコートフィルム

フィルム
車載

自動運転システム
遮光フィルム

電子ミラー
拡散フィルム
セラミックコンデンサ
工程用粘着フィルム

コーションラベル
離型フィルム (プラスト製品)

HUD
拡散フィルム

カーナビ
拡散フィルム
ハードコートフィルム

コンサルティング
コミュニケーションデザイン

「伝える」から「伝わる」への社内
コミュニケーションデザインの提案

フィルム
店舗やイベントの映像

プロジェクター背面投影フィルム

フィルム
LED照明

光取り出しフィルム

フィルム
冷蔵庫 タッチパネル

ハードコートフィルム

データキッチン
地図入力・編集

公有財産 地籍
地籍 283-1
地籍
固定資産
農業
地下埋設物
通信管
電力管
水道管
下水道

地籍・公有財産・固定資産・農業・地下埋設物

- フィルム**
機能性フィルム開発・製造事業

フィルムに表面加工を施す技術を極め、IoT関連市場を始めとする急速なニーズの変化に応えるべく、付加価値のある多種多様な製品をワールドワイドに展開しています。
- データキッチン**
ビッグデータ編集・加工事業

時代の変遷と共に変化するニーズに画像処理技術、データ加工技術を発展させ、多種多様な分野で利用されるデジタルデータを提供します。
- コンサルティング**
働き方・仕組み作り支援事業

製造業における工場内のコミュニケーション活性化やワークフロー改善を通じて、生産性向上を目的とした課題抽出から解決までお客様と共に発展します。

フィルム
ガラス

ガラス飛散防止フィルム

フィルム
屋外看板

Laclean

屋外用ラミネートフィルム

フィルム
ガラス

視線を遮る・空間の演出

ガラス装飾用デザインフィルム

決算ハイライト

(単位:百万円)

	2014年3月期 第54期	2015年3月期 第55期	2016年3月期 第56期	2017年3月期 第57期	2018年3月期 第58期
売上高	21,721	17,391	15,597	15,606	14,877
営業利益	2,448	△150	△508	211	707
経常利益	2,673	228	△522	292	732

(単位:百万円)

	2014年3月期 第54期	2015年3月期 第55期	2016年3月期 第56期	2017年3月期 第57期	2018年3月期 第58期
親会社株主に帰属する当期純利益	1,786	50	△1,640	409	560
総資産	28,799	27,732	25,345	25,366	25,682
純資産	21,432	21,824	19,240	19,229	19,646

会社概要

2018年3月31日現在

名称	株式会社 きもと
所在地	〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
設立	1961年2月9日
事業内容	・電子・電気機器用、プリント回路用、光学機器用、情報記録用、環境測定用等各種フィルムの製造及び販売 ・コンピュータ出力用、設計用、印刷用、サイン・グラフィックス用等各種フィルム並びに用紙の製造及び販売 ・航空写真及び各種図面の撮影並びに複製に関する事業 ・測量、デジタル写真測量、地図編集、地図印刷 ・コンピュータ情報処理サービス並びにソフトウェアの開発及び販売 ・農産物の生産、加工及び販売 ・酒類の販売 ・コンサルティング業務
従業員数	683名(連結)、522名(単体)
取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほ銀行 (株)りそな銀行 他
営業拠点	[国内]札幌、仙台、新宿、名古屋、大阪、福岡 [海外]台湾(台北)、中国(蘇州、深圳)
製造拠点	[国内]三重(いなべ市)、茨城(古河市) [海外]米国(シダータウン)、中国(瀋陽)
研究所	埼玉(さいたま市)
海外関連会社	KIMOTO TECH,INC.(米国)、KIMOTO AG(スイス)、 瀋陽木本実業有限公司(中国)、木本新技術(上海)有限公司(中国)

(注) 当社は、2018年5月11日開催の取締役会において、連結子会社である木本新技術(上海)有限公司(中国)を清算する方針を決議しております。

役員一覧

2018年6月19日現在

代表取締役社長	木本 和伸	取締役	丸山 光則
常務取締役	笹岡 芳典	取締役	郡司 果林
常務取締役	下里 桂司	常勤監査役	湊 加津美
取締役	鈴木 亮介	監査役	原口 純一郎
取締役	Miguel Noe Leal	監査役	板東 恵美
取締役	岡本 孝志		

株式の状況

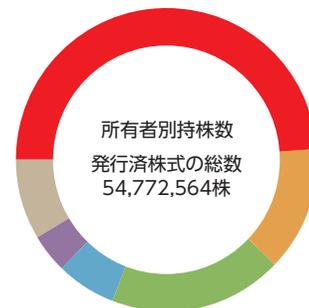
2018年3月31日現在

発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 54,772,564株
株主数 8,912名

自己名義株式
4,622千株
8.44%

証券会社
2,337千株
4.27%

外国法人等
3,455千株
6.31%



個人・その他
26,917千株
49.14%

金融機関
7,225千株
13.19%

その他国内法人
10,215千株
18.65%

大株主

株主名称	持株数[千株]	持株比率[%]
きもと共栄会	5,751	11.47
株式会社精和	3,602	7.18
木本和伸	2,394	4.78
きもと従業員持株会	2,135	4.26
東レ株式会社	2,104	4.20
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,640	3.27
東京中小企業投資育成株式会社	1,484	2.96
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,483	2.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,086	2.17
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	936	1.87

(注)・当社は自己株式を4,622千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
・持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度
毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会
毎年6月
- 基準日
定時株主総会 3月31日
- 剰余金の配当の基準日
毎年3月31日及び9月30日
- 単元株式数
100株
- 株主名簿管理人
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 特別口座の場合
郵便物送付先/電話お問合せ先
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞 日本経済新聞

1株当たり配当

(単位:円)



(注) 2014年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

